

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 30 日 (2006.11.30)

【公開番号】特開 2000-346744 (P2000-346744A)

【公開日】平成 12 年 12 月 15 日 (2000.12.15)

【出願番号】特願 2000-92638 (P2000-92638)

【国際特許分類】

G 0 1 M 11/00 (2006.01)

G 0 1 J 3/50 (2006.01)

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

【F I】

G 0 1 M 11/00 T

G 0 1 J 3/50

G 0 2 B 5/20 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 18 日 (2006.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】カラーフィルタの色特性の測定方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 カラーフィルタの色特性を測定する方法であって、
基板上の遮光部により区画された画素に凹状あるいは凸状の着色部が形成されたカラー
フィルタを用意する工程と、

前記用意されたカラーフィルタの画素の分光スペクトルを測定する工程とを有し、
前記画素の開口部の面積に対する測定領域の面積の比が 30%～100%であることを特
徴とするカラーフィルタの色特性の測定方法。

【請求項 2】 前記測定領域が前記開口部の形状と相似形であることを特徴とする請
求項 1 に記載のカラーフィルタの色特性の測定方法。

【請求項 3】 前記測定領域が前記開口部の形状の相似形の角部に曲率を持たせた形
であることを特徴とする請求項 1 に記載のカラーフィルタの色特性の測定方法。

【請求項 4】 前記測定領域が四角形であることを特徴とする請求項 1 に記載のカラー
フィルタの色特性の測定方法。

【請求項 5】 前記測定領域が四角形の角部に曲率を持たせた形であることを特徴と
する請求項 1 に記載のカラーフィルタの色特性の測定方法。

【請求項 6】 前記カラーフィルタの画素内の着色濃度分布の最も変化の大きい方向
と前記測定領域の四角形の一辺とのなす角度が 15°以内であることを特徴とする請求項
5 に記載のカラーフィルタの色特性の測定方法。

【請求項 7】 前記着色濃度分布の最も変化の大きい方向が、前記四角形の一辺と平
行であることを特徴とする請求項 6 に記載のカラーフィルタの色特性の測定方法。

【請求項 8】 カラーフィルタの色特性を測定する方法であって、

基板上の遮光部により区画された画素に凸状の着色部が形成されたカラーフィルタを用意する工程と、

前記用意されたカラーフィルタの画素の分光スペクトルを測定する工程とを有し、
前記画素の開口部の面積に対する測定領域の面積の比が30%～100%であることを特徴とするカラーフィルタの色特性の測定方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

即ち、本発明は、カラーフィルタの色特性を測定する方法であって、

基板上の遮光部により区画された画素に凹状あるいは凸状の着色部が形成されたカラーフィルタを用意する工程と、

前記用意されたカラーフィルタの画素の分光スペクトルを測定する工程とを有し、
前記画素の開口部の面積に対する測定領域の面積の比が30%～100%であることを特徴とするカラーフィルタの色特性の測定方法である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明において好ましくは、前記測定領域が前記開口部の形状と相似形或いは該相似形の角部に曲率を持たせた形、四角形或いは該四角形の角部に曲率を持たせた形であり、さらには、前記カラーフィルタの画素内の着色濃度分布の最も変化の大きい方向と前記測定領域の四角形の一辺とのなす角度が15°以内、特に前記着色濃度分布の最も変化の大きい方向が、前記四角形の一辺と平行であることが望ましい。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、本発明は、カラーフィルタの色特性を測定する方法であって、

基板上の遮光部により区画された画素に凸状の着色部が形成されたカラーフィルタを用意する工程と、

前記用意されたカラーフィルタの画素の分光スペクトルを測定する工程とを有し、
前記画素の開口部の面積に対する測定領域の面積の比が30%～100%であることを特徴とするカラーフィルタの色特性の測定方法である。